

鶴嶺東地区まちぢから協議会会議報告書

部会名	防災減災部会	会議名	防災減災部会会議		
日付	令和3年11月19日	場所	鶴嶺東コミセン 2階大会議室	記入者	西江園
<主な内容>					
① 自主防災会(各自治会)の連絡網・組織表提出について					
<p>円蔵…提出はしていないが、6校に分散する。住民は、鶴嶺だけでなく、円小、円中、室田、高田の方からも来る。防災リーダーがどこに分散するかも検討し、資料は作成中。</p> <p>西久保…今年度中の連絡網作成を目指す。</p> <p>TBS、サニータウン、ホームタウン、下町屋は、基本在宅とし、小中学校へは避難しない。</p>					
② 防災訓練について					
【円蔵】					
<p>8:50に災害発生を想定した。予定は10:00までだったが、10:30までかかった。ドア越しの声掛けを行い、組長経由で事務局への集約を行った。防災リーダーは自転車などで地域を回り、10時集合の予定とした。声掛けのついでに感震ブレイカーの取り付けチェックも行った。一部トランシーバーが使えない場所があったり、使い方が分からなかったり、課題も見つかった。</p>					
【矢畑】					
<p>第1～6避難所まで分けてある。組長が安否確認を行い、避難所の防災リーダーへ報告した。要支援者のチェックについては、民生委員も一緒に回った。自治会倉庫の防災機器の説明も行った。4年前に安否確認のための黄色いハチマキを配布したので、紛失していないか自治会費徴収のときに確認を行っている。</p>					
【西久保】					
<p>安否確認を行った。要支援者の確認、防災倉庫の機器の展示、消防車(第7分団車)の展示、消防団の活動紹介を行った。</p>					
【浜之郷】					
<p>安否確認を行った。安否確認表は各グループが作成した。この安否確認グループは回覧とは別に115グループあり、毎年更新している。要支援者ではなく、要援護者として3歳以下の子どもを持つ家庭も含めている。今年度のテーマは「災害もコロナもやってくる。コロナで絶やすな地域の絆」として活動している。密を避けるため、顔見せ場に来る人数を制限し、不明者の確認を行った。事前の説明会も10/24に3回に分けて実施した。運動会や衆議院選挙など、人の動きが多い時期だったので、参加者の追跡ができるように連絡先の収集も行った。安否確認表には1545名の登録があり、自治会のものとは別に4380名いる。参加者は3518名で参加率は80%越えとなった。非自治会員を含めると78.5%であった。</p>					
【下町屋】					
<p>消防、民生委員、自治会役員で要支援者の確認を行った。移動格納ホースの鍵などのチェックも行った。事前説明会は行わず、回覧で周知した。今年度から、タオルを使用した安否確認を導入した。70組中、来られない組は10程度で、タオルによる安否確認は見やすいと好感触であった。発電機の試運転も行った。</p>					

☞ 以下に報告願います。

森谷会長 (〒253-0084 円蔵 1350)

松本書記 (〒253-0087 下町屋 3-7-18) matsumoto3888@gmail.com

鶴嶺東地区まちぢから協議会会議報告書

【TBS】※詳細は、資料「令和3年度防災訓練報告及び会計報告」を作成し、配布した。

安否確認と要支援者の確認を行った。顔合わせを行い、民生委員の方へ情報共有を行った。実施できなかった行事費で全戸に折りたたみ式お水保存袋を配布。570世帯のうち、タオルでの確認数は484世帯、85%であった。不在が29世帯、呼び鈴での確認が57世帯、非会員は5世帯であった。

【サニータウン】

大地震を想定した訓練とした。住民の参加はなし、自治会役員等20名弱で活動を行った。基本的に在宅確認なので、安否確認はしなかったが、本部の立ち上げレイアウトを作成した。避難所との連絡、トランシーバーの連絡、発電機が使えるか、民生委員との確認体制を確認した。

【ホームタウン】

風水害の想定でタオルによる安否確認訓練を行った。市からの要請で、防災訓練関係者の健康チェックシートの提出を行った。市の防災リーダーと自治会役員が自主防災会の関係者となり、300世帯を13ブロックに分けて安否確認を行った。要支援者のピックアップを重点的に行った。関係者に防災ラジオを配布し、警戒レベル4で自主的に参集することとしている。今年からの取り組みとして、茅ヶ崎市防災対策課への被害情報の報告と、防災対策課から市内の被害状況の連絡を受ける手順を追加した。コロナ禍でなければ、この後炊き出しなどを行うが、今年は装備品の展示を行った。

【アイランズ】

防災ミーティングの実施。

* トランシーバーを受信するためのアンテナ等の情報交換を行った。

浜之郷自治会自主防災会では、電波障害による受診状況が悪い為アンテナ交換で解消した。

標準アンテナ（鶴小）⇒ ミドルアンテナ（鶴小）・ロングアンテナ（郷小）・モバイルアンテナ（本部）の3機種

③ 感震ブレーカーについて

感震ブレーカーを設置できる家が何軒か見つかった。本来、まちぢから協議会から自治会長経由で年度内1回の申請としていたが、追加の申請を1/31までに行う。

<次回の予定・内容>

1月14日(金) 13:00～ 全部会

<その他>

防災減災部会 出席者16名 ※敬称略

忠隈(市民自治推進課)、岩壁(センター長)、成瀬(民生委員)、坪井(サニータウン)、植松(サニータウン)、三堀(西久保)、石井(西久保)、内藤(下町屋)、高橋(円蔵)、吉原(TBS)、青木(TBS)、尾坂(浜之郷)、長谷川(浜之郷)、赤羽根(矢畑)、加藤(矢畑)、嵩(ホームタウン)、西江園(ホームタウン)

☎ 以下に報告願います。

森谷会長 (〒253-0084 円蔵 1350)

松本書記 (〒253-0087 下町屋 3-7-18) matsumoto3888@gmail.com